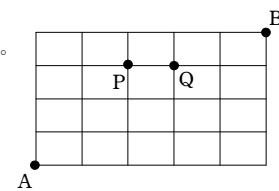


[1] 1から500までの整数のうち、3または5の倍数である整数の個数を求めよ。

[4] 男子2人と、女子6人が円形のテーブルの周りに並ぶとき、男子2人が隣り合う並び方は何通りあるか。また、8人の中から6人を選んで円形のテーブルの周りに並べる並べ方は何通りあるか。

[7] 下の図のような街路で、点Aから点Bまで最短距離を行くとき、次の場合は何通りあるか。

- (1) 点Pを通る経路
- (2) 経路P-Qを通らない経路



[2] 男子4人、女子4人の8人を1列に並べる。女子4人が続いて並ぶ場合の数を求めよ。また、どの女子も隣り合わない場合の数を求めよ。

[5] 12人の生徒を4人ずつ3組に分けるとき、次のような分け方は何通りあるか。

- (1) 特定の生徒A,B,Cが互いに異なる組に入る分け方。
- (2) 特定の生徒A,B,Cが同じ組に入る分け方。

[8] 9個のりんごを4人に分ける方法の総数を求めよ。ただし、1個ももらわない人があってもよいものとする。また、1人1個は必ずもらう場合、分け方の総数を求めよ。

[3] (1) 10人をA,B2つの部屋に入れる方法は何通りあるか。ただし、空の部屋があってもよいものとする。

(2) 10人を2つの部屋A,Bに分ける方法は何通りあるか。ただし、空の部屋は作らないとする。

[6] HAMAMATSUの9文字を1列に並べるとき、並べ方は何通りあるか。また、偶数番目に3つのAとUが並ぶとき、並べ方は何通りあるか。

[9] 次の展開式における、[]内に指定した項の係数を求めよ。

(1) $\left(2x^2 - \frac{1}{x}\right)^8 [x^4]$

(2) $(x+y+z)^{10} [x^6y^2z^2]$

1. 1から500までの整数のうち、3または5の倍数である整数の個数を求めよ。
1から500までの整数のうち、3の倍数の集合をA、5の倍数の集合をBとする。

$$A = \{3 \times 1, 3 \times 2, \dots, 3 \times 166\}, n(A) = 166$$

$$B = \{5 \times 1, 5 \times 2, \dots, 5 \times 100\}, n(B) = 100$$

$$A \cup B = \{15 \times 1, 15 \times 2, \dots, 15 \times 33\}, n(A \cup B) = 33$$

よって、重複の数は

$$n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B) = 166 + 100 - 33 = \frac{233}{233} \text{個}$$

2. 男子4人、女子4人の8人を1列に並べる。女子4人が続いて並ぶ場合の数を求めよ。また、どの女子も隣り合わない場合の数を求めよ。

女子4人を1人とみなして、計5人の並べ方は5!通り。そのおのおのに對して、女子4人の並べ方は4!通りあるから、女子4人が続いて並ぶ場合の数は

$$5! \times 4! = 120 \times 24 = 2880 \quad [2880 \text{通り}] \quad (6)$$

また、女子が隣り合つた場合、まず、4人の男子を1列に並べその間と両端の計5カ所から4カ所を選んで順に女子4人を並べればよいから
求められる数は

$$4! \times {}^5P_4 = 24 \times 120 = 2880 \quad [2880 \text{通り}] \quad (6)$$

3. (1) 10人をA、B2つの部屋に入れる方法は何通りあるか。ただし、空の部屋があつてもよいものとする。

- (2) 10人を2つの部屋(A、B)に分ける方法は何通りあるか。

(1) 箱を2つの中から重複を許して10個と見て並び方の数であるから。

$$2^{10} = 1024 \quad [1024 \text{通り}] \quad (6)$$

(2) (1)において、AまたはBに10人とも入れてしまう場合は2つあるから

求められる数は

$$2^{10} - 2 = 1022 \quad [1022 \text{通り}] \quad (6)$$

4. 男子2人と、女子6人が円形のテーブルの周りに並ぶとき、男子2人が隣り合う並び方は何通りあるか。また、8人の中から6人を選んで円形のテーブルの周りに並べる並べ方は何通りあるか。

男子2人を1人とみなして、計7人の円順列は $(7-1)! \text{通り}$ 。そのおのおのに對して、男子2人の並べ方が2通りあるから、男子2人が隣り合う並べ方は

$$(7-1)! \times 2 = 720 \times 2 = 1440 \quad [1440 \text{通り}] \quad (6)$$

また、8人から6人を選んで円形に並べると6通りずつ同じ並び方ができるから8人から6人を選んで円形に並べる並べ方は

$${}^8P_6 \div 6 = \frac{8 \times 7 \times 6 \times 5 \times 4 \times 3}{6} = 3360 \quad [3360 \text{通り}]$$

5. 12人の生徒を4人ずつ3組に分けるとき、次のような分け方は何通りあるか。

- (1) 特定の生徒 A, B, C が互いに異なる組に入る分け方。
(2) 特定の生徒 A, B, C が同じ組に入る分け方。

(1) A, B, C を異なった組に入れ、残り9人を3人ずつ入れればよい。Aの組に入れる入れ方は ${}_9C_3$ 通り。そのおのおのに對してBの組に入れる入れ方は ${}_6C_3$ 通り。残り3人は(の組に入れるべき)から、求められる数は

$${}_9C_3 \times {}_6C_3 = \frac{9 \times 8 \times 7}{3 \times 2 \times 1} \times \frac{6 \times 5 \times 4}{3 \times 2 \times 1} = 1680 \quad [1680 \text{通り}] \quad (6)$$

(2) A, B, C を同じ組に入れると、この組にもう1人入れる入れ方で9通り、残り8人を4人ずつ2組に分けると、この2組は区別がないから、求められる数は

$$9 \times {}^8C_4 = 9 \times \frac{8 \times 7 \times 6 \times 5}{4 \times 3 \times 2 \times 1} \times \frac{1}{2} = 315 \quad [315 \text{通り}] \quad (6)$$

6. HAMAMATSU の9文字を1列に並べるとき、並べ方は何通りあるか。また、偶数番目に3つのAとUが並ぶとき、並べ方は何通りあるか。

Hが2つ、Aが3つ同じ文字となるので、求められる数は

$$\frac{9!}{2! 3!} = \frac{9 \times 8 \times 7 \times 6 \times 5 \times 4}{2 \times 3 \times 2 \times 1} = 6 \times 5040 = 30240 \quad [30240 \text{通り}] \quad (6)$$

また、偶数番目に3つのAとUを並べる方法は ${}_3C_3$ 通り。残りの5文字の並べ方は $\frac{5!}{2!}$ 通りあるから、求められる数は

$${}_3C_3 \times \frac{5!}{2!} = 4 \times \frac{120}{2} = 240 \quad [240 \text{通り}] \quad (6)$$

		P	Q

7. 下の図のような街路で、点Aから点Bまで最短距離を行くとき、次の場合は何通りあるか。

- (1) Pを通る経路
(2) 経路P-Qを通らない経路

- (1) 左へ1区画、上へ1区画進むこと

左へ2区画、上へ2区画進むこと

左へ3区画、上へ3区画進むこと

左へ4区画、上へ4区画進むこと

左へ5区画、上へ5区画進むこと

左へ6区画、上へ6区画進むこと

- (2) 経路P-Qを通る場合の数は

左へ3区画、上へ3区画進むこと

左へ4区画、上へ4区画進むこと

左へ5区画、上へ5区画進むこと

左へ6区画、上へ6区画進むこと

左へ7区画、上へ7区画進むこと

左へ8区画、上へ8区画進むこと

左へ9区画、上へ9区画進むこと

左へ10区画、上へ10区画進むこと

左へ11区画、上へ11区画進むこと

左へ12区画、上へ12区画進むこと

左へ13区画、上へ13区画進むこと

左へ14区画、上へ14区画進むこと

左へ15区画、上へ15区画進むこと

左へ16区画、上へ16区画進むこと

左へ17区画、上へ17区画進むこと

左へ18区画、上へ18区画進むこと

左へ19区画、上へ19区画進むこと

左へ20区画、上へ20区画進むこと

左へ21区画、上へ21区画進むこと

左へ22区画、上へ22区画進むこと

左へ23区画、上へ23区画進むこと

左へ24区画、上へ24区画進むこと